

三水小学校2年目が始まりました

<2年目の歴史を創る>

4月4日には、1学期始業式、そして入学式が行われました。2年生から6年生まで無事進級し、新しく1年生児童28名が入学いたしました。入学された1年生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。三水小学校は全校児童が182名、教職員31名でスタートです。

- ・これまでの学校生活を見返しながら、新たな三水小学校を創り上げようと張り切っている6年生
- ・自分たちで考え、自分たちで判断し、自分たちで解決して自主的に学校生活を送ることを大切にする5年生
- ・児童会やクラブ活動など新しく始まる活動に意欲を燃やし、全校のために頑張る気持ちが芽生えている4年生
- ・目的意識や思いやりを大切にして行動し、1・2年生の見本になれるよう頑張っている3年生
- ・1年生の入学で先輩になり、いろいろなことを教えたり支えたりする立場を意識して行動する2年生
- ・新しい環境で新しい仲間とともに、学校のことを一つ一つ覚えながら着実に成長を遂げている1年生



それぞれの学年がそれぞれの目当てに向かって二年目が始まりました。子どもたちの頑張り、保護者の皆様、地域の皆様のお力添えによって、三水小学校は開校1年目を終えました。子どもたちは今、気持ちを新たに動き出しています。三水小学校の学校教育目標は「笑顔かがやくいづなっ子」です。本校はこの目標のもと、「明日が楽しみになる学校をつくろう」を重点に、保護者の皆様、地域の皆様と共に子どもたちを育ててまいります。よろしく願いいたします。

<環境が人を育てる>

新学期が始まって、地区子ども会があり、集団下校、集団登校が行われています。街頭指導も同時に行われており、子どもたちが安全に登下校できるよう整えているところです。街頭指導に当たっている職員からは、新しいリーダーとなった6年生が、1年生の様子を見ながら安全に歩けるように配慮している様子、安全確認を呼びかけている様子、などが報告されました。私も登下校の様子を見る機会がありました。

- ・歩くスピードを1年生に合わせ、時々後ろを振り返って班のみんなが安全に歩いているか確認しながら歩いている。
- ・横断するとき、1年生が飛び出さないようにかばんや体に手を添えている。
- ・横断し終わると「ありがとうございました」とおじぎをする。1年生にそのことを教えている。

こうした姿が見られ嬉しくなりました。6年生になった責任、リーダーとしての責任、1年生をはじめ班のみんなに理解してもらおうとする責任……、登下校の様子ひとつとってもこれだけの姿が見られます。責任感や自信、信頼といったものは、環境を整えば子どもたちはどんどん身につけようとしていくのだなと感じました。大変いいスタートを切ることができました。



<心の温かい子どもたちに囲まれて…>

「校長先生大丈夫ですか？」

「足いたい？」

「もう治ったの？」

「ジャンプできる？」

日々様々な声をかけてくれる子どもたち。そして、

「校長先生かばん持ちますよ」と駐車場から昇降口までかばんを運んでくれた子どもたち

「何か持ちますか？」と声をかけてくれた子どもたち

……………

3月の大事な時期に怪我をして、多大なご迷惑をおかけしましたこと、誠に申し訳ありませんでした。学校に来ますと子どもたちの温かい心に触れることができました。これからの三水小学校の未来を重ねてみて、とても嬉しい気持ちにもなりました。 **「笑顔かがやくいいづなっ子」** 今年も子どもたちにたくさんの笑顔が生まれますように、笑顔がかがやきますように、頑張っていきたいと思います。

※ 4月19日の参観日に、校長講話の時間をいただいております。そこでは、日々の子どもの様子に加え、今後の学級編制の見通しについて触れさせていただきます。よろしくお願いいたします。